

令和7年度学校評価自己評価表

学校教育目標：挑戦～仲間・家庭・地域とともに～

北広島町立本地小学校

項目	中期 経営目標	短期 経営目標	目標達成のための方策	評価指標・目標値	学校自己評価（最終）				学校関係者評価		
					目標 値	達成 値	達成 度	評価	改善策	評価	コメント
健やかな体	自らを律し、生活力を高めるための体力・耐力を育成する	生活リズムを整え、目標に向かって粘り強く努力する心や体力を養う	保護者とともに生活振り返りカードの取組を行う。	生活がんばり表（早寝・早起き・朝ごはん、メディアコントロール）の目標を8割以上守って生活できた児童の割合 80%以上	80%	76%	95%	3	○保健だより等の資料や保健朝会、委員会活動を通して、児童・家庭とともに見直しを促す。 ○生活習慣は心身の健康や学力の基盤であるとの共通理解のもと、全教職員で継続的に指導・支援を行う。	B	・生活がんばり表の取組をする週間以外の時も意識できたらと思う。引き続き、家庭と協力して生活リズムを整えることを考えていくしかない。 ・「チヨの日」を意識させて取組の向上を図るとよい。
豊かな心	自他のよさを認め、自分も相手も大切にすることを育成する	支え合い磨き合う集団づくりを行う	各自の挑戦宣言や学校行事カードを活用し、学級活動や学校行事の充実を図る。	行事の目標を肯定的に振り返ることができた児童の割合 80%以上	80%	83%	104%	4	○学校行事カードの見直しをし、より効果的な評価ができるようなものに改善していく。 ○学校行事だけにとどまらず、学校生活全体で相互に評価し合う場面を設定する。	B	・学校行事カードにより、振り返りがよくできていた。 ・学校生活全体で相互に評価し合う場面を設定した点が評価できる。
確かな学力	自ら学ぶ意欲を持ち、思考力・表現力を高める	基礎基本の定着を図る	朝や放課後のパワーアップタイム、家庭学習の充実を図る。	国語科・算数科の単元末テストの平均通過率 低学年…80%以上 中・高学年…75%以上	低80%	国85算85	106%	4	○学力テスト等の結果から、「読むこと」への課題が見られた。来年度を見据えて、読むことの活動に注力する。（視写など） ○パワーアップタイムでは、各学年の実態に応じて柔軟に対応する。	A	・単元末の平均通過率が高くなっている。学力がついてきていると思う。 ・家庭ではやはり「読む」ということが難しい。読むことの活動をしっかりしてほしい。
		進んで考え、伝え合う力を高める	伝え合う活動の充実 ・視点を明確にしたうえで、ペアトーク・グループトークを行う場を設定する。	児童アンケートで、進んで自分の考えを伝えている児童の割合 80%以上	80%	76%	95%				
信頼される学校	保護者・地域とつながり、信頼される学校づくりを行う	教育活動の質を高め、保護者・地域との信頼関係をより高める	地域・保護者と協働する『本地「夢」プログラム』の作成と情報発信を行う。	保護者アンケート情報発信と特色ある学校づくりの項目での肯定的評価 85%以上	85%	87%	102%	4	○学校だより・ホームページ・地域放送等での情報発信を継続し、保護者・地域とのきめ細やかな連携を進め、信頼関係を深める。 ○地域を教材にしたプログラムを複式学級にも対応した整理を行い、計画的な学習を進めていく。	A	・地域放送はとても良かった。 ・地域とのつながりを持ち、協力していけることはとても大切である。学校の地道な努力が信頼関係につながってきている。 ・児童数が少なくなり、学校の合併が近くなってきた今、地域とのつながりについてもいろいろと考えないといけない。

【学校自己評価 評価基準】 4…十分達成できた（達成度 100 以上） 3…おおむね達成できた（達成度 80～100） 2…あまり達成できなかった（達成度 60～80） 1…達成できなかった（達成度 60 未満）

【学校関係者評価 評価基準】 A…自己評価は大変妥当である B…自己評価は概ね妥当である C…自己評価はあまり妥当でない D…自己評価は妥当でない